

指導と評価の年間計画（案）

教科（科目） 芸術（美術）	単位数 2単位	指導学年 第1学年	教科書名 美術	副教材名等
------------------	------------	--------------	------------	-------

到達目標 【学習指導要領】	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校美術の学習で養われた創造的な表現と鑑賞の能力をさらに伸ばし、美的直感力や創造的発想力、構想力を一層育てる。 ・絵画、彫刻、デザイン、映像メディア表現を通して、自己の生成したイメージを創造的に表現したり、美術作品よさや美しさ、作者の心情や表現意図などを鑑賞できるなどの美術の諸能力を伸ばす。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中や美術館・博物館などの施設や作家のアトリエなど、幅広く活動の場や主題を求めらる。 ・学習内容を一体的・総合的に扱ったり、関連付けて扱うなど柔軟に指導する。

月	題 材	生徒の活動内容	評価方法	評価のポイント
4	オリエンテーション ～ 美術への招待	・教科書や図録、生徒作品を鑑賞する。	・感想レポート	・美術の学習内容に関心を持ち、自分なりに美の価値を考えている。
5	色の仕組み ・色を見つける ・色をつくる ・色を組み合わせる ・色で表す	・色相明度彩度の理解 ・日本の古来の伝統色 ・色彩構成（制作） ・点描による校内写生 ・鑑賞	・ワークシート ・観察（取組状況） ・提出作品	・色を体系的に理解した。 ・色や形の特徴を理解し表現に生かした。 ・作家の表現意図を理解し感受した。
6	人物クロッキー	・様々な描画材で描く。 ・設定時間を変えて描く。 ・記憶で描く。	・観察（取組状況） ・提出作品 ・自己・相互評価	・観察力、集中力、造形的記憶力が高まった。 ・骨格や肉付き、動きなど人体の全体をつかむ大切さに気付いた。
7	シルクスクリーン ～ グリーティングカードづくり	・誕生日や暑中見舞いなどテーマにあわせたイラストやロゴのデザイン。 ・シルクスクリーンの制作手順を理解する。 ・友達におくる。	・観察（取組状況） ・提出作品 ・自己・相互評価	・技法の特性を理解して主題にあった表現技術が獲得できた。 ・色や形、構成を工夫した。 ・計画性をもって主体的に取り組んだ。
8	夏休みの宿題	・展覧会の鑑賞	鑑賞レポート	
9	鑑賞 ・シュルレアリスム ・抽象表現	・感想や発見を発表し合うことにより、作家の心情や表現意図に迫る。 ・続く表現題材との関連を図り、表現方法について考える。	・鑑賞レポート ・観察（取組状況・発表） ・自己・相互評価	・作品のよさや美しさを理解し味わえた。 ・鑑賞することの楽しさを体験するとともに、想像力が深まった。 ・自分の考えをわかりやすく述べることができた。 ・他の意見を聞き、自己と比較しながら考えを深めた。
10				
11	心の風景を表す ・平面または半立体 ・ミクストメディア	・スケッチを何枚も描き、主題を次第に明確化させ、効果的な画面構成を工夫する。 ・自分の表現意図に応じた表現方法を考える。 ・友達の作品のよさを味わい、作品を大切にすることを学ぶ。	・観察（取組状況） ・提出作品 ・自己・相互評価	・自分の想像をもとに発想を広げ、構成を工夫し、生き生きと表現できた。 ・表現意図を効果的に表すため、表現材料や技法を工夫した。 ・友達の作品のよさを味わい、その表現意図を理解し、表現方法を今後の自分の作品に生かすことを考えた。
	映像メディア表現 ～ コンピュータによるCDジャケット制作	・音楽からの印象をもとに画面を構成する。 ・コンピュータの基本的知識、技法、色光の効果を学ぶ。 ・デジカメ・スキャナなど周辺機器を活用する。 ・作品を発表し合う。	・観察（取組状況） ・提出作品 ・自己・相互評価	・コンピュータの基本的な技法を理解し自分の意図に応じた表現ができた。 ・日常生活とデザインとの関連について考える態度が身に付いた。
12				
1	塑像による頭像の制作	・友達をモデルにして、スケッチを重ね、生き生きとした表情、構造を把握する。 ・量感や動勢、面、比例をとらえて表現する。 ・作品を鑑賞しあい、それぞれの表現意図やよさを味わう。	・観察（取組状況） ・提出作品 ・自己・相互評価	・対象を観察し、存在の確かさや表情の豊かさ、暖かさなどを感じ取った。 ・造形的なよさや美しさを塊や面などにより、表現できた。
2				